

# 令和2年度 合唱祭・音楽会に関するガイドライン

川越市教育委員会

文化的行事のねらいは、児童生徒が学校生活を楽しく豊かなものにするため、互いに努力を認めながら協力して、美しいもの、よりよいものをつくり出し、互いに発表し合うことにより、自他のよさを見付け合う喜びを感じるとともに、自己の成長を振り返り、自己のよさを伸ばそうとする意欲をもつことができるようにすること。また、多様な文化や芸術に親しみ、美しいものや優れたものに触れることによって豊かな情操を育てることである。こうした文化的行事の意義と令和2年度における新型コロナウイルス感染症への対策の必要性を踏まえ、川越市合唱祭・音楽会ガイドラインを作成した。

## 1 事前指導・準備について

- (1) 当日の参加者の健康管理に配慮する。児童生徒については、家庭の協力を得ながら実施日の2週間前から健康観察を実施する。
- (2) 練習の効率化、練習時間の短縮に努める。
- (3) 小集団やパートごとの練習を基本とする。
- (4) 練習中は、感染症対策とともに熱中症予防にも配慮する。
- (5) うがい、手洗い、用具等の消毒を徹底する。
- (6) 密集や密接となる練習や対面で歌う練習は避ける。
- (7) 時間・内容共に、例年より縮小して計画する。
- (8) 実施及び参加については、保護者へ丁寧な説明をし、理解と協力を得る。

## 2 合唱祭・音楽会の当日について

- (1) 必ず、実施当日の朝に、検温等の健康観察を行う。
- (2) 座席については、原則1～2m以上の距離をあける。
- (3) 座席ではマスクを着用する。ただし、熱中症予防に配慮する。
- (4) 座席では会話を控え、同一の座席を他の児童生徒に使用させない。
- (5) ステージから座席までの距離についても、十分確保する。  
※飛沫の飛散距離：くしゃみをすると5m（目安）
- (6) 他の施設を利用する場合には、最大収容人数（座席数による）の50%以下を目安とし、座席は空席を設けるなどの工夫により原則1～2mの間隔を設ける。（必要に応じて全学年での実施を避け、学年を分けるなどの工夫をする。）
- (7) ステージ上では、児童生徒の間隔を十分あける。
- (8) 水分補給をする場合は、他の児童生徒の水筒は飲まない。
- (9) 昼食をとる場合は、うがい、手洗いを徹底する。
- (10) 昼食時は会話を控え、3密を避ける。また、対面で食べないように配慮する。
- (11) 終了後に児童生徒の健康観察を行い、教職員等の健康状態を把握する。
- (12) 終了後、共用した用具等の消毒を徹底する。
- (13) 開会式・閉会式を実施する場合は、児童生徒の間隔を十分とり、短時間で行う。
- (14) 他の施設への移動時にやむを得ず公共交通機関を利用する場合は、混雑する時間帯を避けるとともに、マスクの着用や会話を控える指導をする。また、移動の際は、密集・密接を避ける。

### 3 その他

- (1) 児童生徒の健康状態や保護者の理解、感染拡大状況等を鑑みて実施する。
- (2) 他の施設を会場として利用する場合は、各施設と密な連絡を取り合い、各施設の提示しているガイドライン及び注意事項に沿って実施する。
- (3) 感染症対策や緊急時の対応について、事前に保護者への説明を行う。
- (4) 保護者の参観を各家庭原則 1 名以内とする。
- (5) 学校で感染者が出た場合や緊急事態宣言、外出自粛の要請が発せられた場合など、前日であっても中止とする。